

# GMBREPORT

## 第62期 年次報告書

2023年4月1日 ▶ 2024年3月31日

### 株主の皆様へ

TO SHAREHOLDERS

株主の皆様におかれましては、平素よりGMB株式会社、並びにGMBグループ各社に、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第62期(2023年4月1日~2024年3月31日)の年次報告書をお届けいたします。

当期の世界経済におきましては、世界的な金融引締めに伴う顧客の投資意欲の減退、在庫調整、設備投資抑制や、国内外の物価上昇の影響を受け、当社グループにとりましても先行き不透明な厳しい環境が続きました。しかしながら、販売価格の値上げを行うと共に、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努め、韓国を中心に電動ウォーターポンプ、電動オイルポンプなどの電動化対応製品の開発と販路拡大を進めました。

この結果、経営成績といたしましては、連結売上高は3期連続で過去最高を更新し、963億円(前期比10.5%増)、韓国において退職給付費用の増加の影響もあり、営業利益は16.3億円(同23.9%減)となりました。また、為替差益は前期よりも減少するなどして、経常利益は13.3億円(同60.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は4.1億円(同

66.3%減)となりました。

次期の見通しにつきましては、ロシア・ウクライナおよび中東情勢、為替の急激な変動など、世界経済は依然として不透明な環境が継続すると予想しております。このような環境のなか、新車用部品市場においては、電動化や燃費向上に対応した製品の開発を進め、補修用部品市場においては、品揃えの強化と収益性の改善に取り組んでまいります。以上により、連結売上高は1,070億円(前期比11.1%増)、営業利益は37億円(同126.9%増)、経常利益は26.5億円(同99.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は10億円(同144.5%増)を計画しております。

難しい局面は継続しますが、変化への対応力を強化しながら、今期よりスタートした3か年中期経営計画に掲げている連結売上高1,300億円、営業利益50億円の達成(いずれも2027年3月期)を目指します。株主の皆様におかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

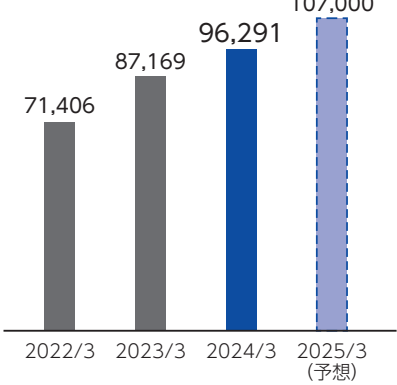
代表取締役社長 松岡祐吉

### 連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

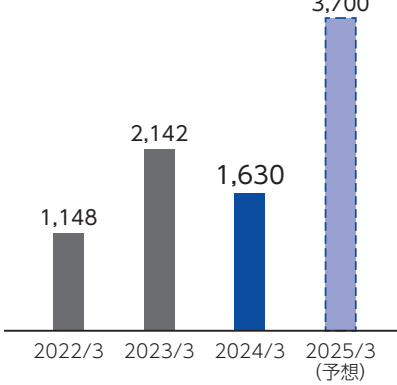
|                     |           |     |               |   |
|---------------------|-----------|-----|---------------|---|
| 売上高                 | 962.91 億円 | 百万円 | 前期比<br>10.5%増 | ↑ |
| 営業利益                | 16.30 億円  | 百万円 | 前期比<br>23.9%減 | ↓ |
| 経常利益                | 13.28 億円  | 百万円 | 前期比<br>60.0%減 | ↓ |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 4.08 億円   | 百万円 | 前期比<br>66.3%減 | ↓ |



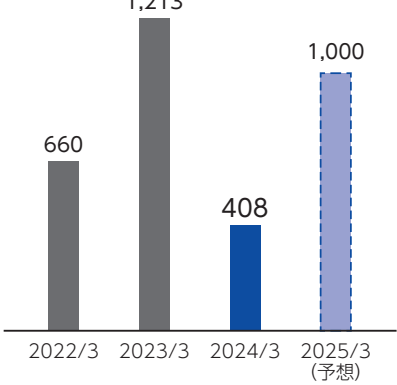
売上高  
(百万円)



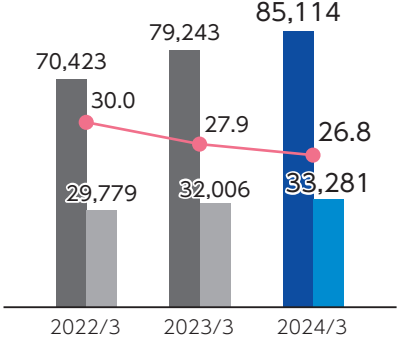
営業利益  
(百万円)



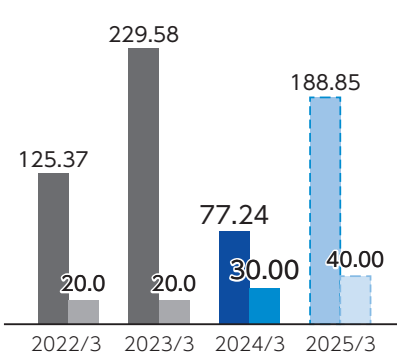
親会社株主に帰属する当期純利益  
(百万円)



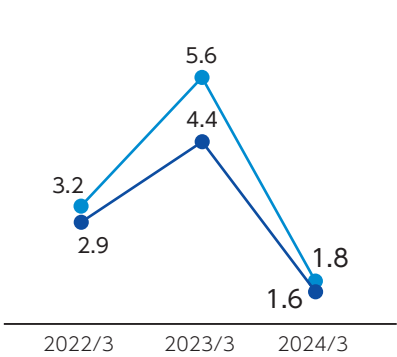
総資産／純資産／自己資本比率  
■ 総資産 ■ 純資産 (百万円)  
● 自己資本比率 (%)



EPS／配当  
■ EPS ■ 配当 (円)



ROA／ROE  
● ROA ● ROE (%)



コーポレートサイト (Webサイト) のリニューアル

この度、当社のコーポレートサイト (Webサイト) を全面的にリニューアルしました。今回のリニューアルでは、昨年創業80周年を迎えた当社の新スローガンである「地球の成功が、私たちの未来。」をベースに、デザインやメニュー構成を見直し、IR情報「GMB早わかり」を新たに追加いたしました。また、Webカタログにつきましても、ドイツのTecAlliance社が提供するTecDocカタログ(※)と連携させることで、車種、用途に応じた最適な当社製品情報をお客様へ確実に提供できるようになりました。

今後も、内容のさらなる充実を図り、ご利用の皆様にとって有益な情報を発信してまいります。

(※) TecDocの情報は、各自動車部品メーカーから提供されており、非常に確度が高く信頼できます。

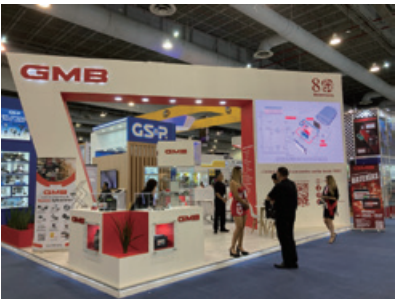


展示会へ出展

2023年度も引き続き、展示会への出展をさせていただきました。海外では2023年7月にメキシコで開催された「INA PAACE Automechanika Mexico 2023」に出展いたしました。本イベントは、企業向けの展示以外だけではなく、一般客向けのワークショップも出展され、非常に活気のある雰囲気で行われました。当社も、中南米市場の幅広いお客様と密に交流することができました。

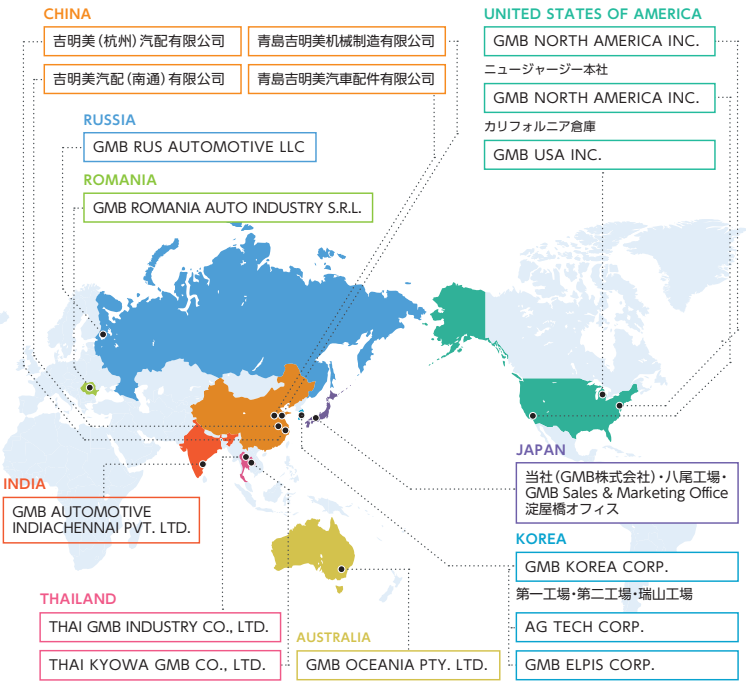
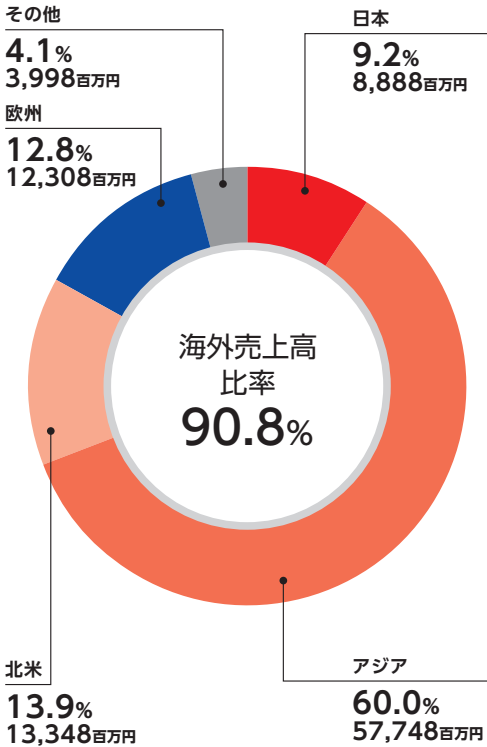
国内では、2023年5月に横浜で開催された日本最大の自動車技術展である「人とするテクノロジー展YOKOHAMA2023」で、電動製品中心に展示をいたしました。特に、電動ウォーターポンプに関しては、お客様からラインナップの幅広さに関心を持っていただけました。

また、2023年11月に福岡で開催された「オートアフターマーケット九州2023」では、新型コロナウイルス感染症の規制が大幅に緩和されたこともあり、2023年度は2022年度開催の1.5倍の来場者数であったため、たくさんのお客様に当社の製品を知っていただく良い機会になりました。



GMBネットワーク

GMB NETWORK



インドに製造拠点GMB AUTOMOTIVE INDIACHENNAIを設立

EVの拡大支援を進めているインド市場への対応の一環として、当社の顧客である完成車メーカーも供給網の見直しに乗り出しております。当社グループとしても、インドは重要な市場と捉えており、インド国内に製造拠点を新設し、電動化対応製品を中心に顧客の部品現地化要求に応えた事業展開と販路の拡大を目的とした新会社を設立いたしました。

配当方針について

2024年3月期の配当につきましては、先行き不透明な環境下とはいえ、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、1株当たり年間30円とさせていただきました。2025年3月期は、業績が安定的に推移することが見込まれることから、安定配当の水準を引き上げることににより株主還元を強化いたします。配当予想は1株につき年間40円 (うち中間配当15円) とさせていただきます。

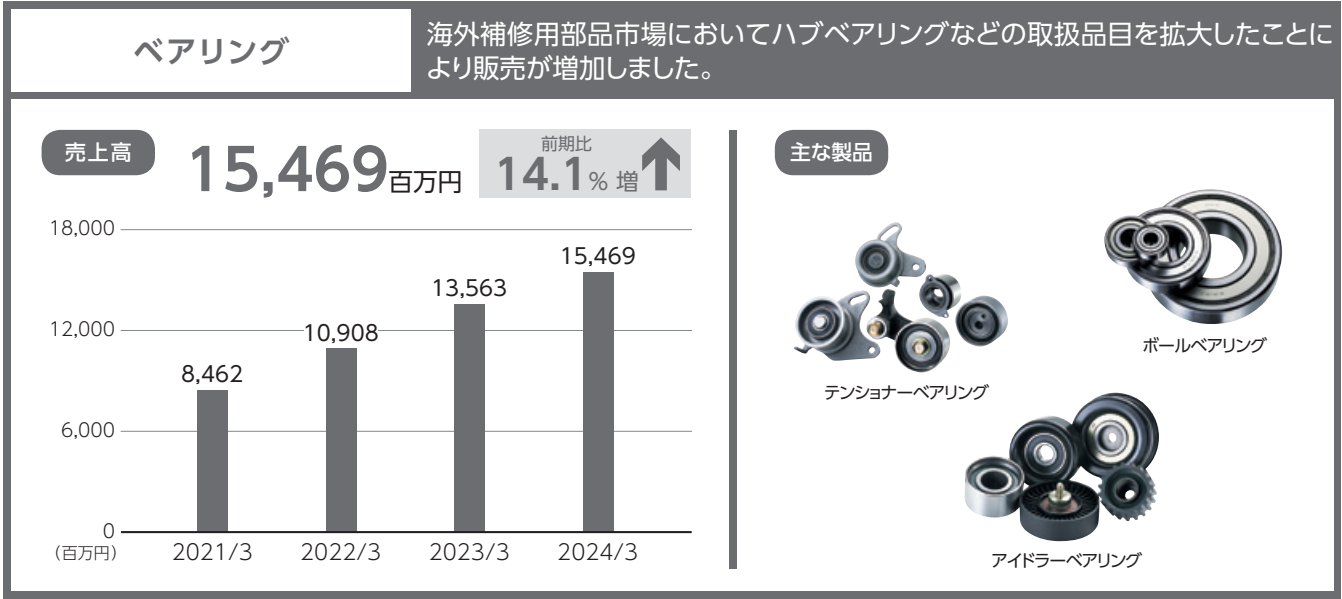
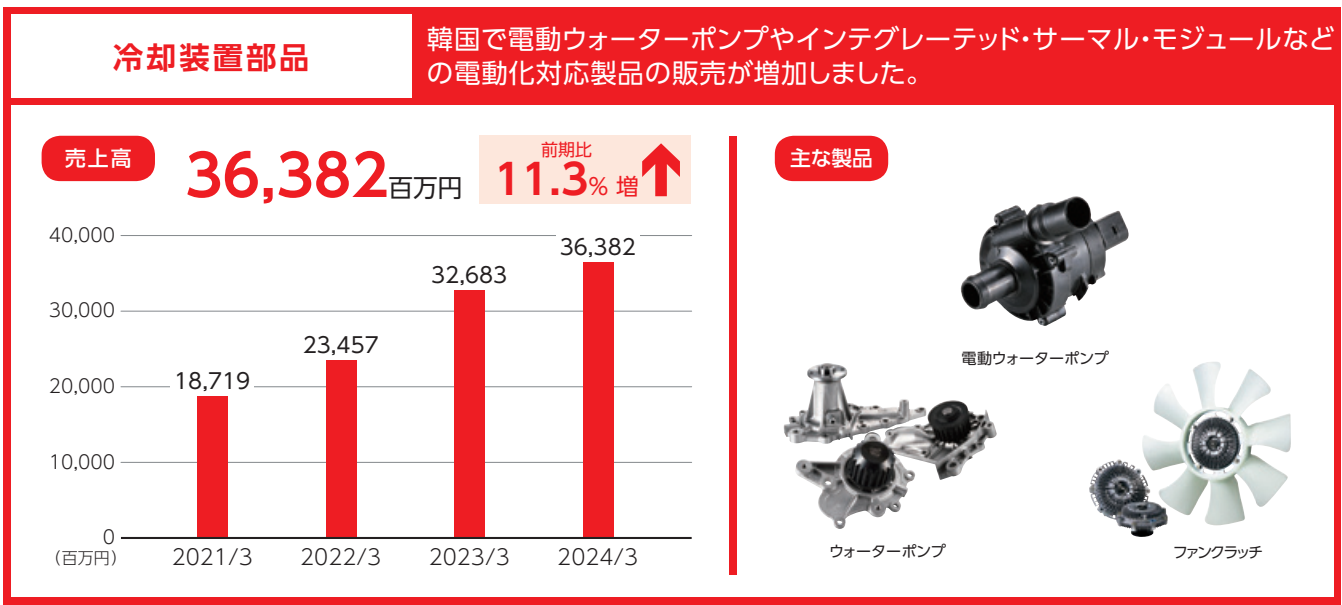
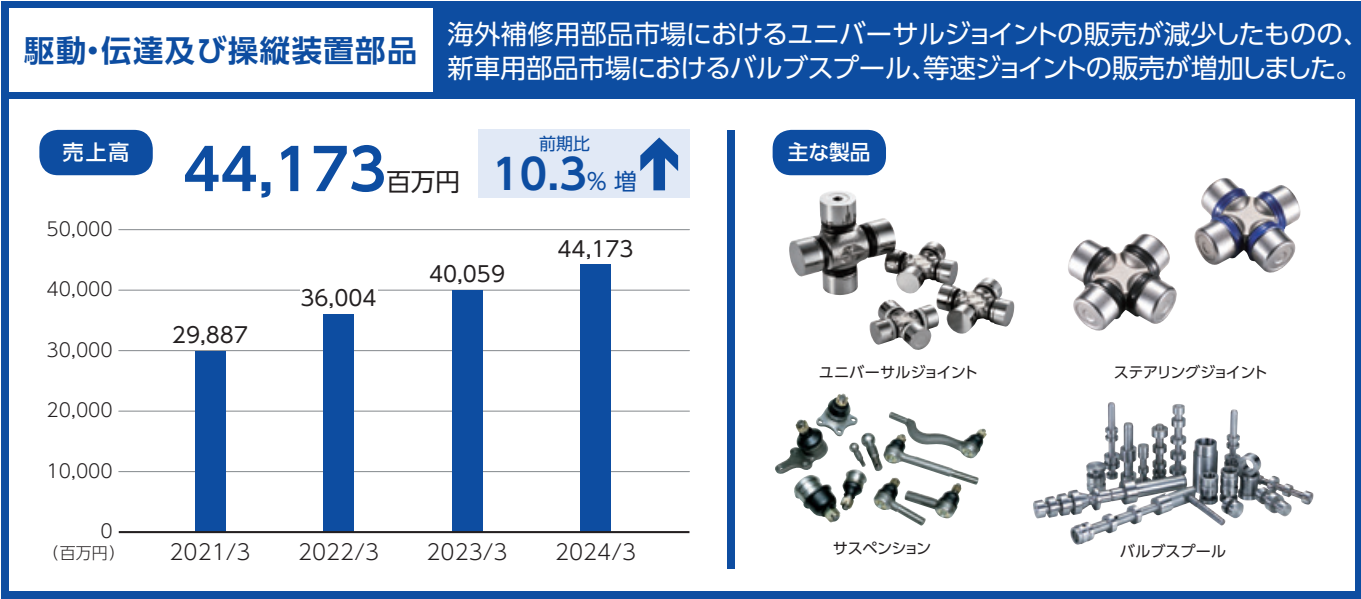
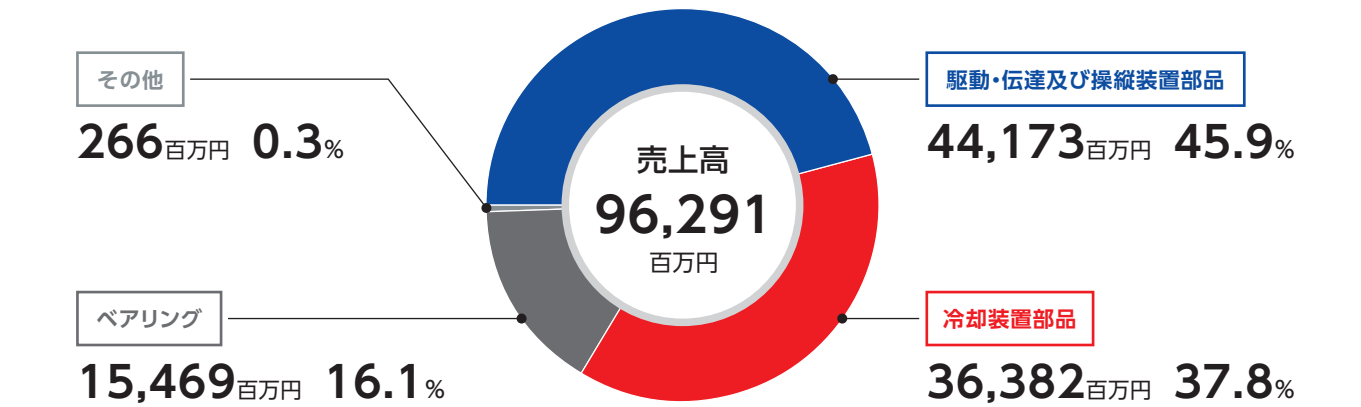
今後の利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、年間40円を最低配当金とし、2026年度までに連結配当性向25%を目標とする配当を継続して実施していくことを基本方針としています。

当社は、中長期的に企業価値を高めるとともに、株主の皆様利益に還元していくことを経営の最重要課題の一つとして位置付けています。資本効率の重要性を認識するとともに、財務体質の健全性を維持した上で、自動車の電動化対応への設備投資を効率的に行い、新事業領域への投資にも継続して取り組んでまいります。



GMBグループは、独立系の自動車部品メーカーとして、駆動・伝達系や冷却装置部品といった多様な機能部品を、新車用部品と補修用部品の両市場に向けてグローバルに製造・販売しております。

製品分類別売上高構成 (2024年3月期)



⑧ 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

| 科 目      | 当 期<br>2024年3月31日現在 | 前 期<br>2023年3月31日現在 |
|----------|---------------------|---------------------|
| 資産の部     |                     |                     |
| 流動資産     | 53,423              | 49,817              |
| 固定資産     | 31,690              | 29,425              |
| 有形固定資産   | 28,314              | 26,296              |
| 無形固定資産   | 509                 | 507                 |
| 投資その他の資産 | 2,866               | 2,620               |
| 資産合計     | 85,114              | 79,243              |

| 科 目          | 当 期<br>2024年3月31日現在 | 前 期<br>2023年3月31日現在 |
|--------------|---------------------|---------------------|
| 負債の部         |                     |                     |
| 流動負債         | 43,921              | 39,725              |
| 固定負債         | 7,910               | 7,510               |
| 負債合計         | 51,832              | 47,236              |
| 純資産の部        |                     |                     |
| 株主資本         | 19,720              | 19,427              |
| その他の包括利益累計額  | 3,125               | 2,642               |
| その他有価証券評価差額金 | 26                  | 16                  |
| 為替換算調整勘定     | 3,008               | 2,529               |
| 退職給付に係る調整累計額 | 90                  | 96                  |
| 非支配株主持分      | 10,435              | 9,936               |
| 純資産合計        | 33,281              | 32,006              |
| 負債・純資産合計     | 85,114              | 79,243              |

⑨ 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

| 科 目             | 当 期<br>自 2023年4月 1 日<br>至 2024年3月31日 | 前 期<br>自 2022年4月 1 日<br>至 2023年3月31日 |
|-----------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 売上高             | 96,291                               | 87,169                               |
| 売上原価            | 79,618                               | 72,906                               |
| 売上総利益           | 16,673                               | 14,263                               |
| 販売費及び一般管理費      | 15,042                               | 12,121                               |
| 営業利益            | 1,630                                | 2,142                                |
| 経常利益            | 1,328                                | 3,319                                |
| 特別利益            | 54                                   | 11                                   |
| 特別損失            | 203                                  | 255                                  |
| 税金等調整前当期純利益     | 1,179                                | 3,075                                |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 408                                  | 1,213                                |

⑩ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

| 科 目              | 当 期<br>自 2023年4月 1 日<br>至 2024年3月31日 | 前 期<br>自 2022年4月 1 日<br>至 2023年3月31日 |
|------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,154                                | 3,420                                |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,905                               | △3,150                               |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 379                                  | 635                                  |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 11                                   | 476                                  |
| 現金及び現金同等物の増減額    | △2,360                               | 1,381                                |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 6,348                                | 4,967                                |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 3,988                                | 6,348                                |
| フリー・キャッシュ・フロー    | △2,751                               | 269                                  |

会社概要 (2024年3月31日現在)

商号 GMB株式会社  
会社設立 1962(昭和37)年5月  
資本金 878,732,418円  
代表者 代表取締役社長 松岡 祐吉  
従業員数 連結 2,543名/単体 307名  
事業所 本社・奈良工場  
〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番3号  
TEL.(0745)44-1911(代) FAX.(0745)44-1930  
八尾工場  
〒581-0814 大阪府八尾市楠根町4丁目36番3号  
TEL.(072)997-1521(代) FAX.(072)929-4115  
GMB Sales & Marketing Office  
〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2丁目3番7号  
アーバンエース北浜ビル12階  
TEL.(06)6206-5762(代) FAX.(06) 6206-5763  
淀屋橋オフィス  
〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2丁目4番9号  
淀屋橋PREX11階

役員 (2024年6月21日現在)

|         |       |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 松岡 祐吉 |
| 専務取締役   | 善田 篤志 |
| 専務取締役   | 大瀧 民也 |
| 常務取締役   | 文 永鉦  |
| 取締役     | 芳村 朋信 |
| 取締役     | 和田 勝也 |
| 取締役     | 伊藤 孝治 |
| 取締役     | 嶋田 高寛 |
| 取締役     | 梁 亨恩  |
| 取締役     | 岡本 依子 |
| 常勤監査役   | 宮内 誠  |
| 監査役     | 中川 雅晴 |
| 監査役     | 平山 菊二 |

Webサイトのご案内

当社Webサイトでも会社情報や最新のIR情報がご覧いただけます。



▲トップページ  
<https://www.gmb.jp>

詳しい財務情報については、  
[IR情報ページ](#)をご覧ください。



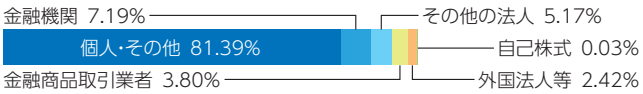
株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 19,000,000株  
発行済株式の総数 5,298,835株  
株主数 4,119名

| 株主名                     | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
|-------------------------|-----------|---------|
| 松岡 信夫                   | 1,023,432 | 19.3    |
| 松岡 栄子                   | 234,567   | 4.4     |
| 松岡 祐吉                   | 147,022   | 2.7     |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 135,900   | 2.5     |
| GMB従業員持株会               | 133,170   | 2.5     |
| 金本 順子                   | 120,406   | 2.2     |
| 庄司 聖吾                   | 104,078   | 1.9     |
| 野村信託銀行株式会社(投信口)         | 92,200    | 1.7     |
| 上田ハム短資株式会社(信託口)         | 90,200    | 1.7     |
| 具 綾子                    | 84,813    | 1.6     |

(注) 持株比率は、小数第2位以下を四捨五入して表示しております。  
また、自己株式数を控除して計算しております。

株式分布状況 (2024年3月31日現在)



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
期末配当金受領株主確定日 3月31日  
中間配当金受領株主確定日 9月30日  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社  
大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町3丁目6番3号  
TEL 0120-094-777 (通話料無料)  
(受付時間 土・日・祝日等を除く9:00~17:00)  
上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場  
公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <https://www.gmb.jp>  
(ただし、電子公告によることができない  
事故、その他のやむを得ない事由が生じた  
ときは、日本経済新聞に公告します。)  
証券コード 7214

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。